

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	・歩行出来ない利用者が急に立ち上がろうとした時に制するように「トイレですか?」と大声で聞いていたり、トイレに何回も通う利用者に対して言葉かけが強くなっている事がある。	・心に余裕を持ち利用者の自尊心に配慮する言葉かけを心掛ける。	・トイレ通いが続いた時には、同じスタッフがずっと付き添うのではなく、交代する。 ・スタッフ同士で声を出し、注意しあう。 ・定期的に自身で振り返りをしてもらい、気持ちを新たにす。	3ヶ月
2	49	・本人希望ではなく複数名一緒での外出支援になっているため一人ひとりの外出支援ができていない。	・本人の希望に沿った外出が出来るよう支援する。	・利用者様の希望を伺い外出支援する。	3ヶ月
3	45	・本人の希望やタイミングに合わせた入浴支援が出来ていない。入浴が楽しみとなるような声掛けが出来ていない。	・週2回の入浴が出来るように本人のタイミング等に考慮した声掛けを行う。	・入浴が苦手な利用者に対して入りたいと思えるような言葉を考える。 ・入浴中はまた入りたくなるような楽しい会話を心掛ける。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。